

寺報

得源寺



第11号

真宗大谷派

得源寺

住職 大橋友啓

☎0767-68-2096

被爆親鸞像のこと

住職 大橋友啓

ウクライナ情勢は長期戦になり、先行きが見えないまま決着に核の使用をちらつかせたり、新型コロナウイルス感染拡大対策そっちのけで核実験に夢中な国があったり、物騒な毎日です。

一九四五年（昭二〇）八月六日夏の朝、人類史上はじめて核爆弾が広島に投下されました。爆心地から二・五キロの公園の広場に高さ四・五メートルの親鸞聖人の銅像が立っていました。

像は、明治二八年に三重県桑名市に生まれ、大阪で「鉄商廣瀬商店」を創立し、合併の後に「井ゲタ鋼管株式会社社長」、「住友物産株式会社取締役」などを歴任された広瀬精一さんという方が寄贈したものです。

広瀬さんは、順風満帆の人生

を送る中、たった二十三日の患いで幼い息子さんと別れることになりました。

この事をご縁に浄土真宗のみ教えを真剣に自分自身の問題として聞くようになられた方で、良き師との出会いをへてみ教えを喜ぶようになり、その喜びから仏教の発展を願われ全国に六体の親鸞像を寄贈されました。

広島に寄贈された像は「越後の親鸞様」と地元で親しまれていました。殆どこの像は、戦時中に供出されたのですが、広島に安芸門徒と呼ばれるお西の門徒の供出命令への強い反対運動で供出を免れていました。

原爆投下で、丘の上の像は遮るものもなく原爆の光熱を真正面から浴び、一瞬にして一四万人の「いのち」といっしょに真っ赤な鉄サビのように焼け焦げてしまったのです。

それから一〇年後。像はアメリカに渡り国連本部があるニュ

ーヨーク・マンハッタンのハドソン河畔に、二度とこのようなことがあってはならないと核兵器廃絶と平和を願う像として浄土真宗本願寺派のニューヨーク仏教会の前に建てられました。

日本に投下された核爆弾は、像の建っている通りの十本北にあるコロンビア大学で研究開発されました。さらに、世界を震撼させた同時多発テロも同じハドソン河畔に沿って南下したところで起きました。原爆投下もテロです。海を渡った親鸞像は二つのテロを目の当たりすることになったのです。除幕式は一九五五年九月一日ですから、同時多発テロと同じ月日とは何とも奇遇なことです。ちなみに除幕式の時の法話は鈴木大拙さんだったと当時の新聞が伝えています。

仏教には、やられたらやり返せという思想はありません。人の愚かさをはじめ戦争は、苦しみと憎しみを生むだけの悪業です。まして核を使うなどは非道でしかありません。

「世の中安穏なれ」親鸞聖人の声が聞こえてきます。

帰敬式について

先の二月二十三日(日)に「帰敬式講座」を開催したところ、五月末現在一六名の方々に帰敬式を受式いただくことになりました。

何も分らないままに帰敬式を受けるのではなく、式の意義を知り、自らの意志によって帰敬していただくことが何よりも大事なことを皆さんにお伝えできたことかと思えます。

一六名すべてのみなさんが「住職選定法名」を希望していただき、微力ながらそれぞれの方々に相應しい法名を考えさせていただいたことです。

八月二十八日(日)午後二時から、得源寺で帰敬式の次第についての確認会を開催します。後日通知を差し上げますので、ご承知おきください。

お知らせ!!

(二〇二二年六月〜九月)

こんごう会

とき 七月一日

午後二時 お始まり

毎年恒例の仏事です。特に、この一年間に葬儀のあったご家族やきょうだいが実家の手継ぎ寺の法要に会して故人を偲ぶという中能登地域に伝わる伝統的な仏事です。新型コロナ感染以前は、昼食(お斎・精進料理)を召し上がっていただいていたから、法要・法話のご縁に遇うというものでしたが、もう一年間様子

見ということ、昨年同様の法要と任職の挨拶とします。マスクはつけてお参り下さい。

夏の祠堂経会

しどうきょうえ

とき 七月二日(水)から

五日(月)

午後二時 お始まり

講師 豊富 高宏氏

(伊久留宿善寺住職)

一日の「こんごう会」に続いて、二日から四日間にわたって永代経の読経と布教使によるご法話があります。引き続きお参りください。

秋の祠堂経会

しどうきょうえ

とき 九月一九日(月)祝日

二一日(水)

午後二時 お始まり

講師 田中昭親氏

(小松市浄昭寺住職)

帰敬式

ききょうしき

とき 九月二三日(金)祝日

午後二時から

場所 得源寺本堂

受式する方々には、式次第の確認と式に使う「真宗宗歌」や「恩徳讃」のお稽古を八月二八日(日)午後二時から得源寺で開催いたします。

今年の写真撮影日

本来、九月一日から一〇日までが得源寺の「秋の祠堂経会」でした。そんな時代は昼夜二回も法座が開かれて、特に「お初夜」と呼ばれた夜のお勤めには、浴衣の男性の姿も多くお参りをいただいていたました。その「お初夜」もなくなり日程が五日間になりました。

また、九月の初旬はいつの間にもやら稲刈りの真っ最中となり、昨年からは秋の秋分の日に近い三日間としました。

今年は、布教使さんのご都合で、上記のとおり三日間になります。お彼岸の二三日は、帰敬式を予定していますので、今年の記念写真の撮影日は、二一日の法要終了後に行います。

九月に祠堂日となっているご家庭には、改めてご案内を差し上げます。

(釋友啓)

次 間 休 来

今号の脳トレ

今回も、十字クロスに挑戦してみてください。真ん中の口に文字を入れてください。

※ ヒントは任職に聞いてください。種号かしは次号です。

室

前号の答えで〜す。

